



12/22 終業式にて「2023年を振り返って…！」

今日で2学期が終わりとなります。2学期の合い言葉とキーワードは覚えていますか？「昨日より今日」と「にこにこ2学期」でした。学校の勉強だけでなく、日頃の生活や友達との関係、今取り組んでいることなどに、みんなは「昨日より今日」と頑張ってきてきたことで、かめっ子ABCの花とにこにこ笑顔がたくさん見られた2学期だったと思います。そして、2023年今年1年が今日を入れて残り10日となりました。学校は年明け1月から3学期が続くので、みなさんはこの1年が終わる！という感覚がありません。2023年は1月1日(日)から始まり、12月31日(日)で(365日)が終わりますが…。私が感じた今年1年は…、ようやくAfterコロナの生活となり、日本中に活気と熱気があふれ、みんなの笑顔や喜びが戻ってきた年になったと思います。特に日本中がスポーツで沸いた1年でもありました。振り返ると…、3月のWBC世界一から始まり、夏に開催した世界陸上ブダペスト大会、9月のバスケットボールW杯での48年ぶりのパリ・オリンピック出場獲得、10月のバレーボールW杯でもオリンピック出場を自力で獲得しました。9月から10月には4年に一度のラグビーW杯フランス大会もありました。そして日本プロ野球では“アレ”を目標に掲げて日本一をつかんだ阪神タイガースの38年ぶりの優勝もありました。日本国内だけでなく世界の舞台で選手のみなさんが活躍する姿に日本中が熱狂し、最後まで全力で諦めない姿からたくさんの勇気と感動をいただいた1年でした。それでもやはりこの2023年は「大谷翔平選手」で始まり「大谷翔平選手」で終わった1年だったように感じます。(日本人初HR王&2度目のMVPなど) みなさんは、どんな1年になりましたか？どんなことを頑張って！どんなことができるようになって！どのように成長できた1年でしたか？ぜひ、この冬休み中に今年1年の自分について振り返ってみてください。

さて、明日から冬休みです。冬休み中には、日本人が大切にしている大きな文化が2つあります。それは「大晦日」と「お正月」です。この「大晦日」「お正月」という言葉はよく聞く言葉ですが、どんな意味があるのかよく知らない人もいると思うので、少し勉強しましょう。「大晦日」には大掃除をします。このことを「大祓(おおはらい)」という言い方をします。1年の汚れを取り除くのですが、「大祓」は嫌な出来事などを払い落とす、という意味もあります。そして、後で紹介する「年神様」を迎えるための準備をするのです。さらにこの日は、「年越しそば」をいただきます。そばは、ラーメンやうどんと違って、切れやすい麺です。そこで、この1年の嫌なことを「断ち切る」という思いを込めていただくとされています。そして夜になると、「除夜の鐘」が聞こえてきますね。何回鳴るか知っていますか？「108回」です。人間の心にあるといわれている108の「よくない考え(煩悩)」を払い落とすために鐘をつくのです。このように、その年のよくないことを一度無くしてしまい、リセットする日が「大晦日」なのです。「お正月」は、「年神様」という神様をお迎えします。そのために、「門松」や「しめ縄」を飾って迎える準備をし、「鏡餅」や「おせち料理」を用意するのです。みんなが楽しみにしている「お年玉」は、年神様からいただく「魂」とも言われています。このように、神様を迎えるための日が「お正月」なのです。まとめると…。大晦日は、よくなかったことをリセットし、お正月になったら、新しい気持ちでスタートするための節目の日なのです。今年うまくいかなかったことも、年が明けたら「もう一度頑張ります」と神様をお願いして気持ちを仕切り直すという機会を古来の日本は、文化・習わしとしてつくったのです。ぜひ冬休みは大掃除など、お正月を迎える準備をして、家族のお手伝いをしてください。そして家族と過ごす時間を大切にして、いい冬休み、佳いお年をお迎えください。





2学期にがんばったこと「児童代表スピーチ」



☆1年2組 松原 光「2がっき がんばったこと」

ぼくが、2がっきがんばったことは、「チャイムまえに、ちゃくせきする」ことです。なぜかという、かめっこABCをまもりたかったからです。チャイムまえに、ちゃくせきすることで、ペンきょうをがんばることができました。ほかには、「スリッパならべ」もがんばりました。きれいになるとうれしかったです。ぼくのがんばりで、かめっこみんながハッピーになれるとうれしいです。



☆2年1組 間瀬 蒼彩「きゅうしょくをのこさず食べること」

わたしが2がっきでがんばったことは、きゅうしょくをのこさず食べたことです。どうしてかという、のうかの人が、がんばってあいをこめてそだててくれて、それをちょう理いんさんが、のうかの人のようにあいをこめてつくってくれたからです。今までの自分は、このことを知るまで、きれいなものが出てきたり、おかわりしたのに食べられなかったりしていました。でも、このことを知ったら、せっかくがんばってあいをこめてつくってくれた人があるのに、のこしたらしつれいだと思ったからです。わたしのすきなメニューは、コロッケとわかめごはんとゆかりあえです。1がっき、2がっきは、のこさず時間までに食べられたので、3がっきものこさないようにがんばりたいと思いました。



☆3年3組 豊里 紬「2学期にがんばったこと」

わたしは、2学期に算数の筆算をがんばりました。1年生や2年生で習う筆算は、足し算や引き算です。3年生は、かけ算の筆算を習いました。かけられる数が1ケタ、2ケタ、3ケタとふえてむずかしかったけど、1年生や2年生のころよりもたくさん問題がとけるようになったので、とてもうれしいです。これからもいっぱいペンきょうをして、いろいろな問題をとけるようになりたいです。

☆4年3組 新美 朱理「2学期の成長」

私が2学期にがんばったことは、体育です。特に、Gリーグフロアボール大会です。なぜかという、仲間と共働き、成長を分かち合えたからです。一番成長を分かち合えた場面は、赤チームに0対8で負けてしまって、私が思わず泣いてしまったときに、チームメイトが「次の試合はぜったい勝とう！」などと声をかけてはげましてくれたことです。結果は3位でしたが、私ははげまし合って成長を分かち合えたからよかったな、と満足しました。3学期も仲間と共働きして、感動できるような思い出ができたとうれしいです。



☆5年2組 近藤奈菜美「野外活動と2学期の思い出」

5年生は夏休みに、美浜少年自然の家に野外活動に出かけました。そのときの一番の思い出は、キャンプファイヤーのレクリエーションでやった「猛獣狩り」です。私が「猛獣狩りに行こうよ♪」と言ったら、5年生のみんなが声をそろえて「♪猛獣狩りに行こうよ」と楽しそうに言って、盛り上がりしてくれたため、「実行委員をやったよかったなあ」と思いました。とてもうれしかったです。



2学期の思い出は、5年生で初めて学級委員になったことです。最初はうれしさを毎日わくわくしていましたが、私がんばり続けるほど、友達に迷惑をかけてしまうこともたくさんありました。そのため、「私には学級委員は無理なのかな」と真剣に悩んだ時期がありました。そんなとき、担任の山口先生は「あなたにしかできないことは、山ほどある。近藤奈菜美にしかできない学級委員の姿が必ずあるよ」と言って、何度も励ましてくれました。そして、12月。社会見学のバスに乗っているとき、とつぜん歌いたい気分になりました。そこで、私が歌い始めたら、5年2組のみんなも一緒に歌ってくれて、いつのまにかクラスで楽しく合唱していました。これも「私にできる学級委員の姿なんだな」と、自信をもつことができました。私たちは、あと3ヶ月で6年生になります。最後に「5年2組は最高に楽しかった」とクラスのみんなが自信をもって言えるように、学級委員としての役目を果たしたいです。

☆6年3組 石田 梨緒「2学期頑張ったこと」

私が2学期に頑張ったことは勉強です。私は勉強が苦手なことで何事にもすごく不安があり、勉強に励みたくてもあまり出来ませんでした。勉強の不安をなくすために自信をもつことを始めようと考え、自分の得意なことから頑張りました。その結果、苦手な社会や理科が少し得意になりました。苦手なものに自信がつくようになったので、すごく嬉しかったです。友達から「勉強を好きになったら楽しく感じられる」とアドバイスをもらったので、自分の長所を生かして勉強が好きになれるように頑張りました。3学期も続けていきたいです。

